

県内避難者支援 みえで仲間をつくり隊！

東日本大震災により、東北・関東から多くの方が三重県内各地に避難し、生活をされています。震災から1年を過ぎた現在でも、ふるさとから遠く離れた三重での避難生活や生活再建に、不安を感じる声が寄せられています。

みえ災害ボランティア支援センターでは、三重県内に避難されている方々に対し、少しでも不安の解消にお役立ていただければと検討を重ね、平成23年7月より【みえで仲間をつくり隊！】として、多くの三重県内の企業・団体からのご協力をいただきつつ、以下の企画・実施をしています。

- ◆ 県内情報誌「Simple」の定期的な発送
- ◆ 避難された方向士の懇談の場【しゃべり隊】の開催
- ◆ 県内各地でイベント等を楽しむ【楽しみ隊】の開催
- ◆ ホームページ等での情報提供、活動報告



第1・4・5回
座談会
(しゃべり隊)
会場：アスト津

参加者数：
(第1回)23人
(第4回)8人
(第5回)13人



(参加者の声)
・震災の時の事など、思い切り話せて少しスッキリしました。話ができる相手がいるという事だけで、ずっと心の内に閉まっていた不安などを口に出せてよかったです。



第3回 座談会
会場：
鈴鹿サーキット
参加者数：
42人

(参加者の声)
・故郷の事も心配ですが、生活するには前向きにここで頑張らなくてはいけない現実。同じ福島出身の人と交流しながら頑張りたいです。




第2回 座談会
会場：
神宮会館(伊勢)
参加者数：
20人

上の絵は、第2回座談会に参加された方のお子さんが描いた絵です。ふるさとに帰られることになった際、ご家族で事務局に立ち寄られ、絵をいただきました。伊勢神宮ミニツアーの楽しい思い出だそうです。

東日本大震災に伴う
被災地からの各市町別
被災者受け入れ状況

平成24年1月26日
三重県公式発表

計 419人




市	人数
菰野町	3人
朝日町	1人
川越町	1人
四日市市	184人
亀山市	39人
鈴鹿市	42人
伊賀市	18人
津市	68人
松阪市	11人
多気町	6人
伊勢市	29人
名張市	7人
尾鷲市	10人




第1回 楽しみ隊 in 多気
会場：五桂池ふるさと村
参加者数：30人

(参加者の声)
・新しい知人が出来たのでよかったです。芋煮はやはり東北のソウルフードで、久々に食べれてうれしかったです。
・毎回顔をみせてくれるボランティアの方がいて安心しました。

みえ災害ボランティア支援センターには36世帯111人(1月末現在)の県内避難者の方々のご登録がありますが、まだまだ当センターの支援をご存じない方もおられます。今後も避難されてきた方の把握に努めていく所存ですが、みなさまのお近くに避難されて来て、まだご登録されていない方がおられましたら当センターまでご連絡ください。



■【みえで仲間をつくり隊！】会議

基本的に月2回、県内避難者支援に関心のある事務局ボランティアが集まり、【みえで仲間をつくり隊！】の会議をしています。そこでは、「楽しみ隊」のアイデアについてざっくばらんに意見し合ったり、今後の「あり方」「方向性」について真剣に考えたり…とみなさん時間が経つのを忘れるほどに話し合います。今後は避難者支援に携わる県内の他団体とも連携しながら、「みえで仲間をつくらせていただく」支援を企画・実施していきます。